

『佐藤のりゆき』さんを推薦決定



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 渡部 裕幸

2015
統一自治体選挙

変えよう！変わろう！北海道 新しい道政の実現

道政奪還をめざす、統一自治体選挙まで2カ月をきった。連合北海道は2月24日、札幌市・ロイトン札幌で第59回地方委員会を開き、北海道知事候補予定者の『佐藤のりゆき』さんを推薦決定した。道本部も拡大闘争委員会を開き、推薦決定した(※1面記事参照)。残された期間、自治労道本部総力をあげてたたかおう。



握手を交わす、(左) 山上道本部委員長と (右)『佐藤のりゆき』北海道知事候補予定者＝2月24日、自治労会館

北海道政権戦略会議で『佐藤のりゆき』さんを知事候補として応援することを決めた。民主党北海道は支持、連合北海道は推薦を決定した。道本部も24日に拡大闘争委員会を開き、推薦決定した。『佐藤のりゆき』さんと、高橋知事との事

朔風

実上の一騎打ちとなる。3期12年間「国任せ、国頼り」の高橋道政を阻止し、地方分権・地方自治を確立するため、今こそ立ち上がる。期間は短い道本部に全組合員が結集し支持拡大を取り組み、勝利にむけ全力でたたかおう。

◇道本部ホームページ◇
『QRコード』ができました!

携帯電話で下記のコードを読み込むと道本部ホームページにリンクすることが出来ます。ぜひ活用ください。



発言する大出書記長

『佐藤のりゆき』さんを応援することを決めた。連合は、政策協定を締結し、現知事の4選阻止という展望を踏まえ推薦して、たたかうことを決めた。残された期間は短い。総力をあげてたたかう」とあいさつした。その後、「第47回衆議院選挙の総括」「北海道知事選挙の基本方針」について提起があった。

大出書記長が、北海道政権戦略会議での努力に敬意を表したうえで、「候補者擁立の遅れは残念だが、短期決戦でも自立した北海道を確立するため、自治労としてもしっかりとたたかう」と意見反映をした。

道本部は「佐藤のりゆき」道政誕生による「新しい道政」の実現と、「秋元克広」札幌市政誕生を頂点とした統一自治体選挙で、自治労組織内候補者をはじめ、連合推薦候補すべての必勝にむけた闘争態勢を確立して、全力でたたかおう。

総力あげて道政奪還

道本部は2月24日、札幌市・自治労会館で第2回拡大闘争委員会を開き、知事候補予定者として、『佐藤のりゆき』さんの推薦を決定した。これ以上高橋道政を続けることは、北海道・道民・自治体のためにはならない。道政奪還にむけ、自治労がしっかりとたたかう決意を確認しよう」とあいさつした。

統一自治体選挙まで残りわずか。全組合員が結集し、すべての推薦候補予定者の勝利にむけて総力をあげよう。

道本部拡大闘争委員会 『佐藤のりゆき』さんの推薦を決定



全会一致で『佐藤のりゆき』さんの推薦を決めた

道本部は2月24日、札幌市・自治労会館で第2回拡大闘争委員会を開き、知事候補予定者として、『佐藤のりゆき』さんの推薦を決定した。これ以上高橋道政を続けることは、北海道・道民・自治体のためにはならない。道政奪還にむけ、自治労がしっかりとたたかう決意を確認しよう」とあいさつした。

JICHIRO スケジュール

3月
2日(月) 北海道公務労協2015春闘学習会 (札幌市)
7日(土) 連合北海道青年委員会「古賀会長とニューリーダーとの直接対話(KNT47)in北海道」(札幌市)
8日(日) フクシマを忘れない! さようなら原発北海道集会 (札幌市)
9日(月) 第13回執行委員会 (札幌市) 連合北海道2015春季生活闘争・第18回統一自治体選挙闘争勝利! 全道総決起集会 (札幌市)

道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名: minnade
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

**戦争をさせない
北海道委員会**

「戦争をさせない」
全国署名実施中!

◇目標 組合員×5筆
◇取り組み期限
2015年4月8日(水)まで

原発事故から4年フクシマを忘れない!
さようなら原発北海道集会

さようなら原発
1000人アクション
北海道-Hokkaido

と き: 2015年3月8日(日)12:00~
と ころ: 札幌市北海道自治労会館

内容 上映会「遺言 原発さえなければ」
ジャーナリスト 豊田直巳さん

じちろう北海道共済集会 組合員が集まる場をつくらう

2月23日、札幌市・自治労会館で「2015じちろう北海道共済集会」を開き、94単組・総支部・加入団体187人が参加した。この集会是、今回がはじめての取り組みとなったが、参加者からは「有意義だった」「また参加したい」といった声が多く出された。



集会には187人が参加し、共済活動の重要性を学んだ=2月23日

自治労道本部・全労済自治労北海道支部共済推進委員長の上山委員は「自治体労働者を取り巻く状況が厳しいなかで、共済の役割は重要な。共済運動の強化が自治体労働強化にもつながる。互いに学び合える場にした」とあいさつした。



熱心に講演を聞く参加者

全労済自治労共済本部の三角経営委員(常務)は「自治労共済の活動をとおして、仲間の生活を支えることが自分の生活を守ることもつながる。賃金闘争と同じように共済活動を取り組んでほしい」と述べた。

道本部提起として、木村道本部臨時執行委員が、2015国民春闘期の労働者自主福祉活動の推進について、あらためて提起し「組合員への説明・集まる場をつくらう」と述べた。

講演Iでは、「じちろう団体生命共済・長期共済の加入推進について」医療保障の考え方と商品知識・外部から見たいじちろう団体生命共済の優位性

と題して、瀬戸家みのりさん(CFPファイナンシャルプランナー)が講演し、医療保障の考え方と、じちろう共済の特徴を学んだ。

講演IIでは、「加入推進の手法を学ぶ」組合員への説明等、実践的な手法を学ぶ」と題して、全労済自治労共済本部・花岡正章事業推進課長が講

演し、他県での事例を交えながら具体的な取り組みや手法を学んだ。その後、北見市労連・足寄町職労から、自主福祉活動に関する取り組み報告があった。

参加者からは、「ぜひまた参加したい」「他の単組の取り組みが聞けて有意義だった」といった声が出された。

道消防協議会青年女性研修会



真剣に講義を受ける参加者=2月17日

2月17・18日、札幌市・自治労会館で、「2015年度道消防協議会青年女性研修会」を開き、41単協・88人(うち女性1人・未組織消防職場1人)が参加した。

研修会では、「消防協議会の必要性」や「ライフプランセミナーと自治労共済の必要性」について講義を受けた。また、ワーキンググループ討議では、「より良い職場環境を

えさきさんの国会だより



北海道の町村職の皆さん、中央行動大変お疲れさまでした。前日の交流集會にも歓迎いただき感謝感激です。全地本の皆さんと写真も撮らせていただきましたが、私も「江崎さん、お疲れさま」と握手を求められました。それくらい自治労は頼りにされ、期待されているというの表れだと思います。ただ、意見交換や事務所訪問では時間が足りなかったのが残念です。

(2月24日、東京にて)

理論武装し春闘勝利へ



職場だより

【後志地方本部発】1月16・17日、赤井川村で、石狩・後志合同の国民春闘討論集會を開き、96人が参加しました。

後志地本・吉井委員長は「私たちの労働条件や賃金は政治に大きく左右される。理論武装し、春闘勝利にむけて取り組もう」とあいさつしました。

全体討論では「総合的見直しは、厳しいたたかいたが、1号俸抑制なしを勝ち取った」「通勤手当の引き上げに關して、臨時非常勤等職員も4月に遡って支給をさせる前進行答を引き出した」といった発言で方針が補強されました。

学習会では自治労道本部の大島政治部次長が「統一自治体選挙に向けた単組の取り組みについて」と題して、労働組合の政治活動やネット選挙対策などについて、講演がありました。

後志地方本部は、2015春闘・統一自治体選挙の勝利にむけて総力をあげてたたかっています。

後志地方本部は、2015春闘・統一自治体選挙の勝利にむけて総力をあげてたたかっています。



春闘、統一選勝利にむけ総力をあげてたたかうことを確認した

シリーズ「社会保障制度改革の行方」⑩

子どもたちが安心して過ごせる社会をめざす



2015年4月から本格実施が予定されている「子ども・子育て支援新制度」については、消費税10%への増税が延期になったことで、予算不足が懸念されています。が、当初の予定どおりに予算を確保し、保育士一人あたりの担当児童数を20人から15人へ、保育士の処遇改善等を実施するとしています。

この間、自治労として各地方協議会に対して意見書の採択を求める要請行動について提起していたところです。

忙中余話

いよいよ統一選挙の国頼りの高橋道政阻止が本番を迎え、期間が短いながらも、この間、極的な取り組みをしながら、この間、北海道政権戦略会議「自治労北海道」と「ホムページ」で各候補者を進められてきた。北海道政権戦略会議「自治労北海道」と「ホムページ」で各候補者を進められてきた。北海道政権戦略会議「自治労北海道」と「ホムページ」で各候補者を進められてきた。

コンサドーレ チケット
コンサドーレチケット2枚を2人にプレゼント。
各試合共通(見たい試合を自分で選べます) S Aゾーン自由席。締め切りは3月27日(金)午後4時、道本部HP【単組・組合員専用ページ】上部の「道本部へのメール」で受付(単組名、名前、連絡先を明記)当選者に連絡する。